



空間デザイン通信

2023
VOL.25
SPRING

ベトナムに設立した子会社が、本格始動！

皆様のご支援のもと準備してまいりましたベトナムに設立した子会社は、2023年2月より業務を開始することができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

弊社は経営理念のもと、快適で魅力的な空間・まちづくりに取り組むと同時に、グローバルレベルでの理念の追求、日本の人口減少社会を背景に国際化を進めてまいりました。

この度、海外拠点として設立したベトナム子会社では、しばらくは本社の設計や企画・プレゼンテーションなどを担い、ゆくゆくは東南アジア諸国の設計に携わりたいと考えています。国際化に向け新しい一歩を踏み出せたことを嬉しく思います。

今後はより一層、皆様のご要望にお応えできますよう、社員一丸となり取り組む決意ですので何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

空間デザイナー・アキテクトベトナム
社長 (General Director) 谷口 秀明



左から東京採用のTUさんと、現地採用のTRUNGさんとPHUONGさん。そして一番右は社長の谷口。ベトナムでの業務は、このメンバーでスタートさせています！

KUUKAN DESIGN ARCHITECTS VIETNAM COMPANY LIMITED

Floor 6 – SOHO BUILDING, 27-29 Ly Tu Trong, Hai Chau district, Da Nang city, Viet Nam
Open: 8:00 am Close: 5:00 pm (break time:12:00~13:00) ※日本との時差は+2時間です。



TRUNGさんは料理が得意で生春巻きが大好物。奥に座るPHUONGさんは子供と遊ぶことと麺料理が大好きだそうです。

ベトナム

新しい拠点で働く 私の気持ち

昨年4月に入社しましたベトナム出身のTUです。私は、しばらくの間、新しく設立したベトナム事務所を拠点に働きます。新しい仕事がたくさんあるので、その量に少し圧倒されることもあります。最初に何も無いオフィスを見たときはとても不思議でした。しかし、日々、ひとつひとつの準備が少しずつ形になっていくのを見ると、とても嬉しく、これからも頑張ろうという



オフィスからは「とうもろこしビル」と呼ばれているダナン市役所ビルが見えます。

気持ちになります。今後、会社が軌道に乗り、多くの仕事を迅速に引き受けることができるように準備していきます。



(TU)

Chào



PHUONGさんのベトナム探訪

ベトナムの市場を覗いてみませんか？

こんにちは！空間デザイナー・アキテクトベトナムで働いている PHUONG と申します。ベトナムの日常をレポートします！

みなさんは毎日市場に買い物に行くことをどう思いますか？ベトナムではすごく普通な話です。ベトナムでは毎日お母さんたちは市場へ行って、家族の食べ物を買います。ベトナムのローカル市場は食品の匂いと人の声が混じって、熱気と活気に溢れています。これはベトナムの伝統文化です。

また、ベトナムには水上マーケットもあります。西部周辺のココンデルタ地方で多くの河川が走っていて、人々は水辺に密着した生活を送っており、果物や農産物、水産物、生活用品などが売られている水上マーケットがひらかれています。船首に商品の見本が吊るしてあるので、お客さんは何を販売している船なのか知ることが出来ます。それだけでなく、これらの船に家族で住んでいるということも多いです。機会があれば、ベトナムの市場に行ってみてくださいね。





設計

解体撤去工事の設計に、ドローンや3D画像を使う最新設計事情

解体撤去工事の設計業務について紹介します。主な業務内容は、古くなった建物等を取り壊す為に必要な図面の作成や、工事費用の算出になります。新築の案件と違い既存図面がある場合が多く、一から作図をするということは、あまりありません。

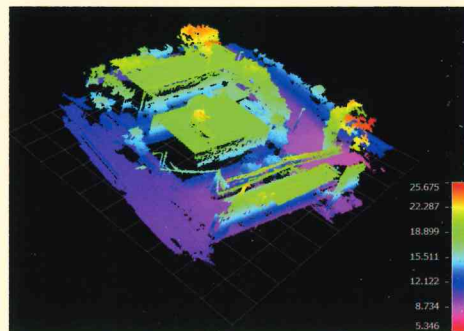
既存図面がない場合は、現地で測定を行い、図面を作成しています。既存図面がある場合でも図面と現況(現地)に相違がないか確認を行います。

過去の業務で現地確認を実施した際には、柱スパンが1スパン分少なかった(多かった)ということがありました。

現地確認をする際に現況測量を行うことがあります。最近の案件では、ドローンを使用して建物位置を測定をしました。3次元の座標データとなるため、高さのわからない建物でも座標点を拾うことで概ねの高さを調べることができます。建築の現場でも3次元データの活用が進んできています。



(鈴木)



点群データを3Dモデル化して建物の高さや構造を可視化します。

宣言

情報セキュリティ対策に取り組んでいます

空間デザインは、当社の情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組む

ため、SECURITY ACTION(二つ星)を宣言しました。セキュリティ対策を社員全員で学び、社員一丸となってITリテラシーの向上に努めていきます。



(中尾)

セミナー

「偽装請負」の社内セミナー



2~3ヶ月に1度弊社の顧問弁護士である柴田先生を講師に迎え、建設業界に関わる法律を題材にした社内セミナーを開催しています。

毎回異なるテーマ・法律について実際の判例の紹介および解説をしていただいています。

今回のセミナーは「偽装請負」について解説していただきました。建築基準法など日々の業務で身近に接している法律については理解している内容もありますが、労働者派遣法などあまり馴染みのない法律は全くと言えるほどわかりません。

そのような状態でも偽装請負とはどういうものなのか判例を交え、丁寧に教えていただくことで理解することができました。

セミナーでテーマに挙げていただく内容・判例は、実際に弊社でも起こる可能性のある問題と思えるものばかりです。なにか問題が生じる前に、いまいちど法律を学び問題を回避できる知識を身につける必要があると感じさせられます。



(山本)

情報セキュリティ基本方針

株式会社空間デザイン(以下、当社)は、当社の / 情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組めます。

1. 経営者の責任

当社は、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2. 社内体制の整備

当社は、情報セキュリティの維持及び改善のために組織を設置し、情報セキュリティ対策を社内の正式な規則として定めます。

3. 従業員の取組み

当社の従業員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにします。

4. 法令及び契約上の要求事項の遵守

当社は、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、お客様の期待に応えます。

5. 違反及び事故への対応

当社は、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。



セキュリティ対策自己宣言

制定日:2022年12月9日

株式会社空間デザイン

代表取締役 阿部弘明

空飛ぶ船に天空の茶室…絵本の世界に入ったような藤森建築を堪能！

建築探訪

社長と仕事の合間に、藤森照信が設計した神長官守矢史料館(長野県茅野市)に立ち寄りました。藤森さんの建築は素材がシンプルなのでワクワクします。施設はどれも閉まっていたので中には入れませんでした

が、多くは焼杉+しゅくい+銅板という構成で、個人的に素材感があるものが好きという事に気がつきました。

また、高部公民館という新しい建物ができていました。できたばかりのようで外観見学すると素材感のあるものばかり…ではなく、前から見えないところは瓦棒葺きだったりして、コスト感がリアルに伝わる部分も見どころでした。



2021年6月竣工の「高部公民館」。ヒノキが屋根を突き抜けています。



「高過庵」茶室を細い柱はわずか2本で支えています。アメリカの「TIME」誌が選ぶ「世界でもっとも危険な建物トップ10」の9位。



「空飛ぶ泥舟」2本のワイヤーで吊っている茶室です。



(笹田)

講演

建築設計の仕事について中学生にお話しました

13歳のハローワークが実施している中学生と社会人の交流プログラムの一環で、とある中学校へ行って参りました。わが子も中学生なので子供の友達に話をしにいった感覚です。

12人のいろんな職種の社会人が1グループに一人ずつ担当しました。ランダムに割り振られたグループで建築事務所の仕事に興味がある人がいらっしゃるのか…不安に思いつつも、建築事務所で働くことやデザインや提案することの楽しさなどが伝わればとの思いで、「建築士事務所のお仕事とは」を説明させていただきました。事前に用意したスライド(紙芝居?)があったので、話はしやすかったです。交流会の要望は「働く理由」「仕事を選んだきっかけ」「仕事紹介」「職業選択時のアドバイス」など。

中学生はおしゃべりしている人もいましたが、顔をみて問いかけると、皆さん真剣に聞いて下さいました。学生の質問時間があって、伺ったところ「雪月花のテーマはとても素敵だと思いました」「この仕事をして、一番嬉しいと思えたことは何ですか」「社会は弱肉強食ですか」などなど。準備していたのかな。かわいい、いい子ばかりでした。花のトイレの実例写真でわっと声が上がった時は「よし!」と心の中でガッツポーズ。同じ内容を3グループにしゃべって最後には声が枯れてきましたが、貴重な体験ができて私自身も仕事を直す良い機会になりました。ありがとうございました。



(岡本)

阿部さんの

気になる建物+美食紹介

第3回

軽井沢「エロイーズカフェ」

自然に囲まれた「エロイーズカフェ」は、軽井沢、南ヶ丘別荘地の中にあります。このカフェは、アメリカ人音楽教育家、エロイーズ・カニングハムが吉村順三さんに設計を依頼した音楽ホール兼宿泊施設「ハーモニーハウス」をリノベーションし、カフェとして蘇らせたものです。



看板メニューは、フレンチトースト。

場所は車でナビがないとたどり着くのは難しい立地です。建物の南側の庭に面した部分を使って営業しています。入口は狭いのですが、奥の座席に向かうと、気持ちの良さそうな客席ときれいな庭が見えてきます。オーダーを済ませて、庭を眺めていると心地よい風と小川のせせらぎが聞こえてきます。さりげなくしっかりと空間がデザインされていて、本当にほっと落ち着くカフェとなっています。



軽井沢には他にも脇田美術館内アトリエ山荘が、旧軽井沢からも近くお勧めです。

エロイーズカフェ

長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 1067-9 ハーモニーハウス
電話 0267-42-7997 (4月20日まで冬季休業中)



OSAKA SPORTS RECREATION

大雨でも室内でスポーツを満喫！

大阪本社のスポーツ大会当日は、あいにくの大雨だったので予定を変更して、屋内型アクティビティ施設で開催しました。壁に投影された映像と競争したり、同じ映像に向かってボールを打つスキャッシュや、ウォールクライミングなど様々なスポーツをゲーム感覚で体験しました。体を動かしたことで良い気分転換になった他、社員はもちろん、その家族との交流も図ることができました。



(開催場所:VS PARK)



(八田)

TOKYO SPORTS RECREATION

ピラティスで身体が変わり心が喜びました

東京事務所は、体幹やインナーマッスルを感じて姿勢を整えるピラティス体験を行いました。猫背になりがちなデスクワークが多い職業、正しい姿勢を保つためのバランスが難しく、思わず笑ってしまう場面が多々ありました。胸式呼吸で交感神経に働きかけ、胸の前を広げたり背筋を伸ばしたりして正しい姿勢に必要な筋肉を鍛えるので、ストレッチ効果が抜群でした。今後も正しい姿勢を意識し、定期的に整えようと思った一日でした。



(開催場所:ミュージアムエトワール)



(相原)

空間デザイン・トイレ設計事例 File 8

なか通り公衆便所

(東京都・千代田区)

改修前の入口はガラスブロックを使用しているなど古い印象を与えるデザインとなっています。改修後の入口は落ち着いた雰囲気となるようデザインにしました。また、改修前は女子トイレと男子トイレのみとなっているため、改修後は男子トイレと女子トイレ兼だれでもトイレとすることで、多様な人の利用を可能にしました。



(渡邊)



Before



After JR 神田駅の高架下にあるので、是非利用して下さい!

働きやすい職場を作るための 働き方 目標を設定しました

東京事務所では、自分たちの職場改善のため“働きやすい職場とは?”というテーマでブレインストーミングを開催しました。「人」「制度」「環境」で区分けをして、できているものを除き、残った付箋に対して今から何ができるかをディスカッションしました。1回目なので、シンプルに2つの目標を設定しました。



既存の枠にとらわれないたくさんのアイデアが集まりました!

働きやすい職場を作るための目標

- きれいな職場づくりは簡単にできるので、各自のゴミ箱は必ず捨ててから帰る
- コミュニケーションの取り方について、聞く人は積極的に、聞かれる側の人は、聞きやすい環境を考えてみる

本当に基本的なことですが、一人一人が再確認できる場となりました。定期的開催し、よりよい職場を社員の手で作っていければと思います。



(相原)

支援活動

障がい者と本のリユースをつなぐ 「ジョブボン」のブックポストを設置!

東京事務所にジョブボンのブックポストを設置しました。

ジョブボンとは役目を終えた本を回収し、障がい者就労支援施設の方が本をきれいに再生し、アマゾン出品などのネット通販で、必要な人に届ける取組みのことです。販売代金は、障がい者の工賃になるので、本のリユースと障がい者の就労支援をつなげることができます。

ご自宅で役目を終えた本がある方は、お手数ですが弊社までお持ちください!是非ご参加お待ちしております。



(榎山)



ブックポストの設置で地域とのつながりも出てきています。読み終わった本をどしどしお持ちください!

編集後記

最近、外を歩いていると桜が咲いていて、春めいてきたなと感じます。また、マスク着用が義務ではなくなったので、人々はより自由に外出することができるようになりました。でも、まだまだ気を抜かずに感染予防に努めなければいけませんね。春のおかげで、だんだん心も明るくなってきているように感じます。これからも、少しずつ新しい生活様式に慣れて、心地よい春を過ごせたらいいですね!



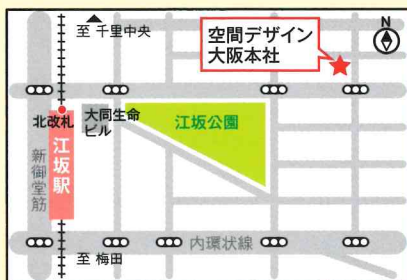
(安部薫)

空間デザイン通信 25号 2023年4月発行

大阪本社

〒564-0062
大阪府吹田市垂水町 3-24-1
シンプルス江坂 402
TEL.06-6192-8751
FAX.06-6192-8752

地下鉄御堂筋線「江坂駅」北口下車。東に徒歩5分。大同生命ビルと江坂公園を通り抜けたらすぐです。



東京事務所

〒170-0002
東京都豊島区巢鴨 4-13-19
Wiser 巢鴨 2階
TEL.03-5980-8535
FAX.03-5980-8536

JR山手線「巢鴨駅」徒歩13分。
都電荒川線「庚申塚駅」徒歩2分。巢鴨地蔵通り商店街の中です。

